

お知り合いの先生を
紹介下さい
— 会員増加運動にご協力を —

石川保険医新聞

発行所
石川県保険医協会
金沢市有松2丁目2番27号
☎ (0762) 43-6773
発行人 勝木 育夫
印刷所 ユーアイ印刷
(年間購読料 2,000円)

診療から経営まで

第一回保険診療懇談会を開く

保険診療と

レセプト審査

何分にも初めての試みであり、どの様な形式の会にしようかと考えた末、何と云っても本協会の自由で和気あたたかとしたムードを生かした上で新規の先生方の日常の診療に今すぐ役立てていただける内容にしたいと意図いたしました。

医師というのは、とかく法律や文書の作製に弱い様々思っています。ところが今回の主たるテーマである保険診療につきまのレセプトは公式の文書であり、記載不備があれば当然返戻される分です。

この事実には我々はなかなかなじみ難いようです。

懇談会は各科別に理事の先



31名が集った保険診療懇談会
(11月16日、金沢市観光会館にて)

生方から保険診療に対する考え方やヒントを述べていただく事から始まりました。

以下討論された主たるテーマについて例記してみますと

- ①平均点数というものの審査における意義、②薬剤の薬効と適応症の問題、③社保委員会についての解説及びその会で定められた事柄の会員への伝達方法、更には、④往診した際の距離算定の問題、⑤真皮縫合の条件や点滴の点数計算法、⑥静脈内留置計の請求法等詳細に渡る問題までが話題になりました。

その他、税金の問題、自分の診療内容を把握するために平均点数を計算して他人と比較したり、レセプトの各項目別に点数の分布状態を計算し

て分析するという意見など診療面から経営面に渡る問題までさまざまなおアドバイスがありました。

粘り強く

審査改善の

取り組みを

しかし中心となったのは審査に関する問題が多かったようです。

返戻というのはたしかになんと云えない腹立たしい気分にはさせられるものです。

しかしここで大切なのは、そのレセプトを文書としてりっぱに完成され、正しい事はどうかと主張されることがひいては審査の改善につながる

健保改正案はわれわれ保険医の運動にもかかわらず継続審議となり、今年もあと一カ月足らずとなつていて、高額所得

医の乱診乱療、薬漬け医療、検査漬け医療等、最近のマスコミは何んのためにするのかと思われほどの保険医攻撃である。医師などを非難したり、医療を告発したりするだけでは医療の荒廃は決して好転しない。

われわれ医療従事者には医師道、看護婦道、臨床検査技師道、放射線技師道……のようなのものが勿論必要である。しかしそれと同時に患者側に

年金加入の先生へ

九、十月と実施してりました保険医年金の募集は十月末日をもって好評のうちに終了しました。今回の募集では一六九名一、二〇〇口のご加入をいただき誠にありがとうございました。今回ご加入の先生には次の事項をご了承下さいますようお願い致します。

- ① 十二月中旬に加入の確認の意味も含めて「加入の御礼状」を送付致しますのでご確認ください。
- ② 第一回の保険料は十二月二十六日に引落しさせていただきます。
- ③ 加入者証の発行は事務の手続き上、五十四年一月になりますので、二月中旬までに募集担当者が直接お届けします。

とということですが。

最近医学的に正しければいわゆる経済審査というのは随分減ってきているようです。これも審査の先生方や理事の先生方の努力の賜であることは勿論ですが、一般の会員の一つ一つの返戻に対してなされた回答を含めて、その熱意がなければこのような改善はなされなかったと思います。しかし、現状は決して皆さんの満足しておられる状態ではありません。更に新たな目標に向かって正しい良心的な医療を確立するために努力しなければなりません。

最後になりましたが、紙上ではあります、参加していただき、アドバイスに解答に御協力いただいた審査員や理事の先生方から御礼申し上げます。(保険部)

(関連記事 三画)

発想で医師などへ弾劾が行われたりすることくらい情けないことはない。

健康保険組合連合会の一連の動きは医師と患者の信頼関係を否定するものであり、関係の地域保険一本化に対し、自分たちさえよければよいという利己的な考えからのもの

健保連の

医療費告知運動

に思う

係を否定するものであり、関係の地域保険一本化に対し、自分たちさえよければよいという利己的な考えからのもの

関係の地域保険一本化に対し、自分たちさえよければよいという利己的な考えからのもの

医心凡語

先日の新聞に出ていたが最近の子供で茶碗を落として割らすと「アッ、壊れた」という子供が多いそうである。「壊した」ではなく「壊れた」という言い方に何か異なる感じがする。この感覚の延長したような人と接する時、子供の頃に学校のガラスを何枚も「壊した」私などはどうしてもしつくりゆかぬことが多い。

善し悪しはともかく、物事なんでも自分自身の責任とすべき範囲がだんだん狭くなってきた様な気がする。しかもその範囲内に好んで他の影響を云々するのが最近の傾向かも知れぬ。この傾向が強まる世の中の仕組みがだんだん複雑になるのだろうか、或いはその逆なのだろうか。

これは物の考え方というよりももっと感覚的なもののように思える。今更易々と変えられるものでもないし、お互にイライラしながらつき合っただけより仕方がない。

コーラーを飲みながらさばを喰べる若者もいるそうだが、味覚までしつくりゆかぬようなことにならぬようお祈りしたい。

テレビ「喰いしん坊万才」の渡辺文雄は「一番うまくいったのは？」と聞かれて「北陸のカニ」と答えたそうだが、せめてうまいものくらいは共に楽しみたいものだ。別に師走でなくともいつも走りまわっているような毎日だが、せめて好きな物でもたらふく喰べて新しい年を迎えることにしよう。



第14回中部ブロック会議に参加して

第十四回中部ブロック会議は名古屋駅前ホテルで十一月二十六日午後一時より山浦三重協会会長の司会で開かれ、当協会からは八木理事と神田事務局長が出席した。今回は愛知歯科部会、長野協会発起人会の事務局及び福井担当の京都事務局を含めて、六協会、一準備会、一発起人会、一県関係と中部地区全部

の県よりはじめて参加があり総勢二十四名を数え、参加の度に出席者が増えていることは心強い限りである。まず(1)保団連大運動について、堀場保団連責任幹事より、健康、28%、診療報酬、医療保障制度の抜本改正等についてそれぞれ現況報告がされたが、いずれも非常に厳しい現況であり、各協会のより一層

の活動を期待することでのあった。これに関しては各協会から協会、医師会の現況報告がされ、愛知・静岡などの動きが評価された。次いで(2)税務対策について、愛知協会の室先生から最近の事後調査についての解説があり、税理士の選択に注意すること、証拠書類の保存に注意することなど強調された。な

お今後の税制改正についての見直しなども説明され、概況書について各地のものを比較し、より簡略化させることが強調された。また、概況書そのものは自分の経営収支を知る上で必要であるが、税務署には提出する必要のないものだと説明された。金沢国税局による、富山・福井の両県への税務攻勢について報告と討

議があった。石川協会からは十二月十日の税務研究会及び税務調査アンケートについて報告した。(3)十一月の拡大月間と組織強化については、各協会から報告があったが、石川協会からは三〇〇名突破と年金募集目標達成、新規開業医を囲む保険診療懇談会の成功を報告し、大方の評価を受け、激励を受けた。又歯科会員への働きかけ、研究会々場問題についても報告した。

次回は二月二十五日(日)名古屋で開催することを決め、予定を三〇分超過して五時過ぎ散会した。

協会理事 八木泰夫

文化問題と機関紙活動

— 保団連交流集會に出席して —

協会理事 大石博司

十一月十九日、紅葉狩りの観光客で賑う京都市の中小企業会館で「機関紙で文化問題をどう扱うか」というテーマのもとに全国文化・機関紙経験交流集會が開かれた。出席者十五都道府県の代表四十五名が三列、コノ字に並べられたテーブルにつき、窓には京の山々がみえ、

特別出席の中野会長のあいさつでは「京都協会が十年史を作成する時に、これだけの協会に成長したのは何かとの討議で、第一は機関紙であり、第二は診療内容の向上活動、第三は金融活動であるとの結論に達した」との言葉が印象的であった。

「文化問題と機関紙活動」の経験交流では初めに、京都協会の中井先生より「保険医の文化要求をどうとらえるか」と、福岡協会より「どう機関

紙に文化問題を反映させるか」の特別報告があり、ひき続き中西文化部長の司会のもとに「文化問題をどうみるか」について討論があった。各協会代表の先生方の発言は卒直で情熱的で年令を超越して若々しい。皆さんの意見を私なりに要約すると次の二群になる。(1)人間らしい生活と思想をもつことが文化でその要求をいかに機関紙において満たしていくか。趣味のための趣味であってはだめ。常識が発達することにより人柄ができ、人格ができてはじめて人を診ることが出来る。その意味での文化が機関紙において大切である。(2)文化問題はむずかしく考えないで趣味、レクリエーションという考え方で良いのでないか。機関紙に魅力をもたせることにより機関紙をより多く読ませることが大切である。

要するに、文化面で会員を楽しませたいが、その意義づけに自信がない—といった

感じである。しかし、その午後、行われた小森氏の講演の中で、この問題に対する明解な返答ができたのに驚いた。その後各協会の活動実例が報告された。京都協会の「私説俳句歳時記」は、内容に写真とマッチさせたもので実に素晴らしい。例えば「深雪晴」の項では、晴天下の雪原と雪にうづもれる農家と柿木立、うす墨様にのびる遠景の山々……といった写真には、

雪の上 大祇、とある。まさに詩情豊かな絶品である。その他、三重県では早二回の文化特集号、兵庫ではハイキング、スキー、神奈川では開書大会、大阪ではカメラクラブなどが報告された。発表の先生方にはすべて協会の皆さんに喜んでもらうために—という感じがよく、誇りをもって報告されていた。

不正事件に対する医師会の態度を批判したものと思われるが、「一部の者の不正で全体を云々されるのは心外である」という態度である」との表現は「これでよいのだ」とも受け取られる。はっきりと「一部の者のやったことで大部分は迷惑との態度をとるべし」とか「不正者に対する対策をたてるべし」とか批判しているのだとの態度を協会として明瞭に打ち出すべきである。(T生)

投 書

「持論」の表現は

もつとはつきりと

本紙前号の「持論」不正請求事件に思う」の中で、誤解を招きやすい文章があります。われわれ開業医が読めばわかること、当然のことであっても他の人々にもわかるように努めていただきたい。

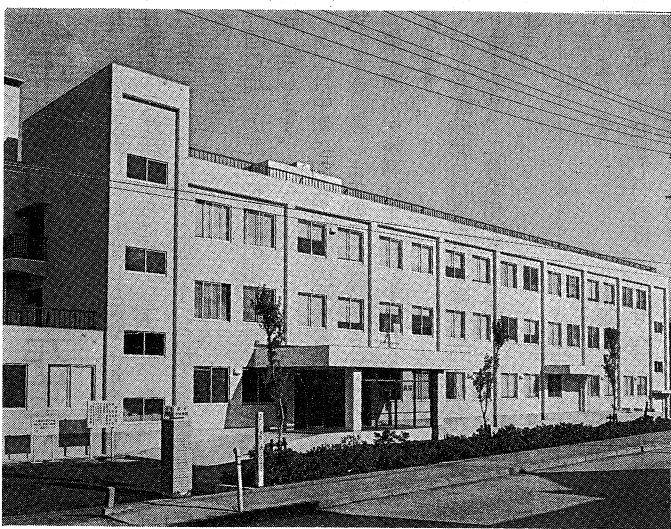
不正事件に対する医師会の態度を批判したものと思われるが、「一部の者の不正で全体を云々されるのは心外である」という態度である」との表現は「これでよいのだ」とも受け取られる。はっきりと「一部の者のやったことで大部分は迷惑との態度をとるべし」とか「不正者に対する対策をたてるべし」とか批判しているのだとの態度を協会として明瞭に打ち出すべきである。(T生)

病院だより (9)

所在地 石川県河北郡津幡町字津幡
ロ一〇四番地
院長 酒井良一郎
電話 〇七六二八一九一
二二一七(代表)
病床数 一〇〇床
職員数 五十七名
診療科目と医長
産婦人科医長(院長兼務)
酒井良一郎
外科医長(副院長兼務)
中 文彦
内科医長 谷 吉雄
眼科医長 山本幸子
整形外科 非常勤

大病院へと移行している現状にあつて病院経営の苦しさはいうまでもありません。その中であつて昭和五十年度の病床数、一般病床六十床、伝染病床三十二床計九十二床を五十二年度に大々的に

河北中央病院の 目ざすところ



増築し、一般病床八十床に増床し、診療科目も、内科、外科、産婦人科、眼科、整形外科の五科目としました。しかし施設の利用状況は今一歩というところであり、今後は病床利用率の引き上げが最も急務であり、当面病床利用率を八十%程度にするよう患者に対するサービスの向上と地域住民の健康相談あるいは糖尿病教室の開設、成人病対策、又地区内開業医との懇談会の開催、そして休日、夜間の救急患者受入れに努力し、年間目標達成に意をそそぐよう努力しているものであります。

この対策として診療施設の充実改善をはかり、高度な医療業務の要望にこたえるため今度の増改築事業を期に無菌室手術室三室、中央材料室、検査室、X線室等、設備の充実にも意を配し、更に常勤医師の不足解消に金沢大学へお願いし、五十二年度に外科医、眼科医の常勤にこぎつけ、一応医師不足の悩みも大学の御厚意により解消し、いよいよ高度診療に当るべく形をととのえたのであります。こうして全町民の真の幸せは「先ず健康であること」を最大の要件として予防医療対策に努めると共に、自治体病院としての本来の使命に立脚し、他の医療機関と緊密な連携を保ちながら地域医療体制の確立と、合せて当病院の目的達成のため、各施設の機能を十分に発揮し、明るく、親しまれる病院として発展するよう全職員一丸となつて調和と相互協力をモットーに、より一層の努力を注ぎつけているものであります。(酒井 記)

レセプトがあらはす

薬効の適応症について

〔第24例〕

- 一、症例
胃炎、痔疾
- 二、返戻理由「A」
- 三、主治医の返答
ダーゼン錠使用について
炎症性浮腫、腫脹及び血腫
の除去と能書に記載してある
ため使用しました。
- 四、結果II査定
- 五、審査員の意見
レセプトの内容を見ると患者
者は五十五才の女性で三カ月
前より胃炎及び痔疾で診療を

診療報酬明細書 昭和53年7月分		医療機関コード	
氏名 (男) 明 12年生		保険者番号	
職階 上/外 乗船中/乗船下/下船中/乗船		被保険者証・被保険者手帳の記号・番号	
診療日 (1) 53年4月11日		診療実日数 3日	
病名 (2) 胃炎		病名 (3) 痔疾	
① 初診 時間外・休日・夜間 33X		② サークネップン 67	
② 再診 時間外 56X 3		③ ダーゼン 37	
③ 再診 時間内 50X		④ フラレタ 3.0	
④ 休診 日 150X		⑤ 追加 0.2	
⑤ 休診 夜間 360X		⑥ ササール 2.0	
⑥ 特導 50X / 55X		⑦ レリプロクト坐 12コ 47X1	
⑦ 特導 50X / 55X		⑧ 20% Tz 20cc → エスベリバン2cc 40X2	
⑧ 特導 50X / 55X		⑨ 360 24	
⑨ 特導 50X / 55X		⑩ 47 5	
⑩ 特導 50X / 55X		⑪ 80	
⑪ 特導 50X / 55X		⑫ 734	
⑫ 特導 50X / 55X		⑬ 600円・100円	

受けており、七月には二回受診して八日間の投薬と二回の注射を受けている。その中で内服薬のダーゼンが適応外として返戻されたのに対して、主治医はダーゼンの薬効よりして痔疾に対する有効性を主張されている。ところで、ダーゼンの適応症は

- ①手術後および外傷後の消炎
- ②次の疾患の消炎(副鼻腔炎、乳房うっ積、膀胱炎、副腎丸炎、智歯周囲炎、歯槽膿瘍)
- ③次の疾患の喀痰咯出不全(気管支炎、肺結核、気管支ぜんそく)
- ④麻酔後の喀痰咯出困難

現在、医薬品の適応は疾病別となっていて薬効別の効能となっていない。このことは何時頃から使用されていたか

一方、審査側に立って見ますと、発症後三カ月を経過し、月に二回注射に来院する程度であれば、痔疾もすでに急性期を脱していると考えられ、主治医の主張する炎症性浮腫、腫脹および血腫の除去を必要とする状態が持続しているとは思われません。ダーゼンが

はこのレセプトだけでは判定出来ませんが、一般に消炎解熱剤の体内での作用機序、用量、効果の関係は必ずしも明らかでなく、漫然と投与すべきでないといわれていますので、注意を要します。

六、保険医の意見
薬効が薬が使用できないと臨床医にとっては誠に不便なことになります。
保険診療といっても医学的に正しければ許可されるといふ昨今なのに又昔にもどった感じがします。
医師が薬効より判断して薬を使用すれば疾病名の記載が能書になくても法律的には違法ではないはずですが、
どうしても使用したければ又昔のようにこの薬は保険で認められていないので、自費負担を考えねばならないのではないのでしょうか。薬剤の一部負担が云々されているときでもありこの際、何んでもすべて保険で通るといふ武見会長のとった運動方針が正しかったのかどうか、もう一度考えてみる時期ではないでしょうか。
現時点ではこの問題は審査員の意見にすべてを預けておきたいと思っております。(保険部)レセプトかんふあらんすへのご意見をお寄せ下さい。

保険診療懇談会に出席して

金沢市 福田 学

本年十月に金沢市入江にて耳鼻咽喉科医院を開院しました開業医一年生です。開業までの二年余りの間、石川県支払基金の審査委員を務めておりましたので、請求事務にはある程度の「なじみ」が、いざ自分がレセプトを書くとなると、まごつくことがやたら多く、困惑しておりました。そのような時に新規開業医を対象とした懇談会が開催されると聞き、早速参加させていただきました。先輩諸先生方の貴重な御体験や御意見が拝聴でき大変参考になる点が多く有意義でした。今後ともよりよく御指導いただきたくお願い申し上げます。又、このように会を、新規開業医のためだけでなく、定期的に

歯科部会を作ろう

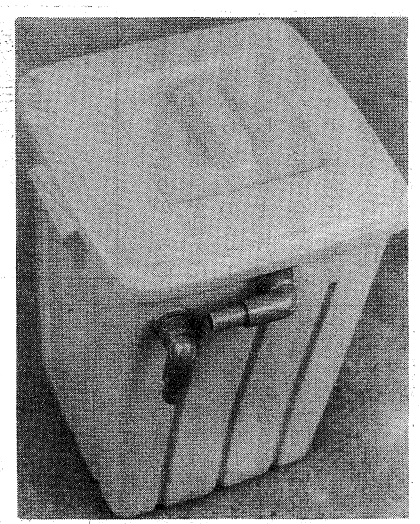
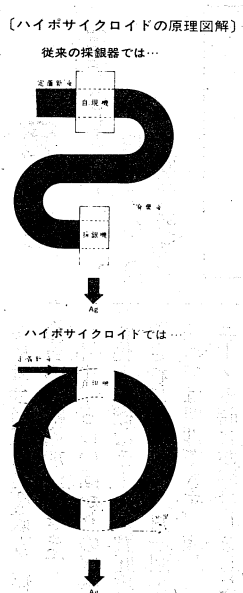
理事会で討議

協会会員数が、今秋の年金募集をきっかけに飛躍的な増加を示しました。特に歯科会員が四十名を越したことから、先般行われた理事会で、歯科部会結成の時期が来たかと判断し、今後歯科会員へ働きかけを行くことになりました。歯科会員の絶大なご協力が期待されます。

(金沢市 藤田士郎)

医療器械の使用経験

定着液再生循環装置 ハイポサイクロイド



自動採銀器(ハイポジット) 特許出願公告 昭52-8247

全自動銀回収装置・委託設置、定着廃液、X線フィルム買収、銀含有量測定、見積り、(電話一参上)

定着液を自動的に再生する装置(特許)を開発しました

北陸総代理店
加藤工業株式会社
産廃部ヒカリ化学工業所
福井市文京7-1901
TEL 0776 (26) 2513



フレデリクスボー城にて

デンマークは十五世紀以来の古い王制国家で現国王は一九七二年に王位を継いだマーガレット女王。政治は議院政治で一院制である。女王が自ら車を運転し買物に出かける様子は、いかにも開放的な風情がのびる。一八六四年オーストリアに大敗して、領土を失って以来、外に失ったものを内に得よの精神で小国ながら今日の繁栄をつくり上げていく。第二次世界大戦中、ナチス・ドイツに占領されたデンマークでは、ドイツ占領下の他の国々と同じくユダヤ人の虐待が始まり、ユダヤ人の胸には黄色の「ダビデ星」の目印がつけさせられた。当時のデンマーク王クリスチヤン十世は、ドイツのユダヤ人に対する非人道的な虐待に抵抗し、自ら自分の胸に「ダビデ星」を縫いつけ、王はこうしてユダヤ人をナチスの虐殺から救ったそうである。

デンマークの領土はグリーンランドを除けば日本の九州位の大きさで、一番高い山が一七三メートル、従って国土全体が平らで面積の七〇%が

旅行記

北欧に旅して (2)

金沢市 大野 幸治

農地になっており、人口五百万の六倍分の食料を生産している。牛五百万頭、豚一千万匹を育て酪農も盛んである。社会保障と性教育の充実が周知の事実で、国家予算の八五%を社会福祉と教育費に当てている。義務教育は日本と同じく九年間だが大学への進学率は低く、四校しかない大学は総べて国立であるにもかかわらずという。理由として大学を卒業しても同年輩のものと給料差はなく、若し途中で勉強を諦めて社会に出た時は、一生涯その分だけ給料にハンディがつくからとの説明だった。授業料はほとんど無料。でも医学部だけは競争が強い。性教育は幼稚園で始まり、小学校卒業迄に避妊教育を完了させている。ちなみに性による犯罪は皆無とのことだった。ガイドの説明では結婚適令期になると二、三年間同棲生活してから結婚に踏み切るのが大半で、それでも離婚率が高く、子連れ再婚や母子家庭が多いとか。北欧ではわれわれのいう結婚と同棲と非婚の区別はない。同棲中に生まれる非婚出産は全出産児の約五分の一で、子供が生まれてから始めて形式的に結婚届を出したりしている。法的な差別や社会的な偏見は全くない。妻が出産する時は夫にも二週間の産休が与えられる。老人アパートには各フロア毎に看護婦がいて、給食センターから食事が運ば

かなりの道程があるようだ。市内を走っているタクシーはほとんどがベンツで、自家用車にはボルボが多い。この国では車が高価なため、通勤には車より自転車の利用がはるかに多く、道路脇には自転車専用道が設けられている。自動車免許は十日間の講習と実地練習でとれ、七〇年間有効のことだった。スポーツはサッカーが盛んで次が乗馬である。この国ではプロは認められないことになっている。ゴルフはほとんどやられていない。ゴルフ場はプレイヤーより鹿が多い。医療費は全額医療保険から支払われ、入院を除いて医薬分業が実施されており、外来診療の薬品代の三分の一が個人負担になっている。

れ、週一回親子の面会がもたれているとのことだった。コペンハーゲンでは七割がアパート住いである。洗濯や乾燥は地下室ですませることになっていて、アパートの窓から洗濯物を出してはならず、違反者には厳しい罰金が課せられることになっている。北欧のどのアパートにも、むしろ美しい鉢花が窓に飾られていて、住む人見る人に心の安らぎを与えている。アパートや各家庭には水道局から給湯まで行われ住宅の整備がかなり進んでいることがわかる。ロンドンの森嶋教授いわく、「日本の外貨黒字減らしに、もっと住宅環境を整備せよ」と力説される辺になるほどと思わされるものがある。日本がここまで追いつくにはまだ

る。ただ個人で専門医を選んだりした場合は高い診療費を徴収されるそうだ。この国では高福祉に対する高負担は避けられず、一般勤労者の税額は給料の約三〇%にもなり、年間一千万円以上の所得では税額が七〇%にもなり、累進課税もきびしいようである。賃金は男女平等で一般事務員の給料は六千から七千クローネ(一クローネ約三十五円)、工場勤めで八千から一万クローネというところだった。日本のようにボーナスはない。医師の給料はかなり高いが、労働時間は長いようだ。また一般勤労者は週休二日制で年間四週間の有給休暇があり、夏二週間、冬二週間に分けて利用するものが多いそうである。物価や公共料金は一般に安い

保険診療の知恵

レセプト記載時の注意点について

薬品名の省略は薬価基準が銘柄別に収載されたため、記載された薬剤名から銘柄がわかることが前提となり、フルネームで記載することになったが、価格が一つしかないものや最低価格のものについては、メーカー名が脱漏していても返戻していない府県が多い。但し、メーカー名や規格単位が記入しないと最低価格として計算され、減点されるので特に規格単位の書き落しは注意したい。

処置料の記載については処置名とその回数を入力しますが、病名だけでは部位及び範囲のわからないものは患部・範囲を明記する必要がある。創傷及び皮膚科処置のように種類のあるものでは、創置(3)、挫傷処置(4)等その準用する項目を記入します。皮膚科処置の範囲については準用の基準は、保固連発行の「保険診療の手引」に記載例がありますので参照して下さい。

処置に使用した薬剤については十五円を超えた場合は点数と回数を記入し、薬剤料が百円以下でも薬剤名・規格単位・使用量を摘要欄に記入します。特定治療材料を使用した場合も摘要欄に材料の名称を記載しますが、この他に薬剤に準じて算定出来るものにガーゼ、脱脂綿、絆創膏の衛生材料があります。

点数算定は他の薬剤と合せで行いますが、使用枚数、グラム数等を記入し、購入価格を摘要欄に記載します。ちなみにガーゼ一反より三十センチ四方のガーゼが三十枚とれます。又、パップ剤やステロイド軟膏等はグラム数に対する点数を表にして作っておくと便利です。なおガーゼ・脱脂綿は手術時には算定できません。

処置名・手術名については特に認められた省略記号はありませんが、前述した様に切開(1)、創傷処置(3)等の記載はできません。

検査については正式に略記号が発表になっていません。協会からの資料がすぐにお手元に渡っていると思えますので充分活用して下さい。この項においても使用薬剤の請求ができません。投薬又は注射を伴う検査の場合、調剤料や処方料又は注射料の項による所定点数が加算できますが、その加算点数を含めて薬剤の項に点数を記載することになっています。

検査に関連した注意事項については次の機会にゆづりたいたいと思います。(保険部)

が、生活必需品以外はかなり高く、例えば二〇本入りのタバコ一個が約七〇〇円もしている。

それにしてもコペンハーゲンの街並は美しい。美しいというよりも清楚といった方がよい。郊外に続く家々は、まるで童話の世界から抜け出たようで、赤い屋根、白い窓枠、田園風景と共に私の心を捉えて離さない。高負担に堪えながらも、福祉の充実と経済の発展に着々と努力を続ける忍従の精神は、北欧の長い冬から生まれてくるのだろうかと考えながらオスロ市に向かう。

(以下次号)

金沢一連区で医療事故対策研究会が発足

金沢一連区の有志が集まり、医療事故予防に関する相互研修や経験を話し合い、又、まさかの時の応援医として協力し合うチームづくりがすすんでいます。(第一回は十二月十二日)

同研究会では隔月に会合を開き、相互の経験交流と連携をはかることにしており、近くの先生方にも参加されるよう呼びかけています。

〔同研究会のメンバー〕
平松昌司、八木泰夫、藤田士郎、木戸哲也、長基頭、高島朔、近藤俊彦、藤村和昌(連絡先)
金沢市泉二丁目一の一六

編集室から

本年もご愛読ありがとうございました。四年目を迎えた石川協会からは多くのニュースが噴き出して参りました。早瀬会長から後藤田会長へのバトンタッチを筆頭に、協会役員、医師会役員、大兼兼任、協会と医師会との関係協議、審査問題、28%問題、健保法改善、処方箋発行、税務問題……その他諸々。そして真打ちには会員三百名突破と歯科会員の大幅増加が続きます。

目まぐるしいばかりの情勢変化と多様なテーマに徹底攻撃された年でした。月一回の発行では処理できず、臨時ニュースを時にお届けしましたが、果して皆様にお届けしませんでしたらどうなるだろうか、と気が病むことしきりです。

協会が大きくなればなる程、活動が活発になればなる程、ニュースの量も増えるのは当然です。来年は歯科会員の協力を願って、より読みごたえのある機関紙にしたいと編集室一同大いに張り切っています。

では皆様には良い年をお迎え下さい。